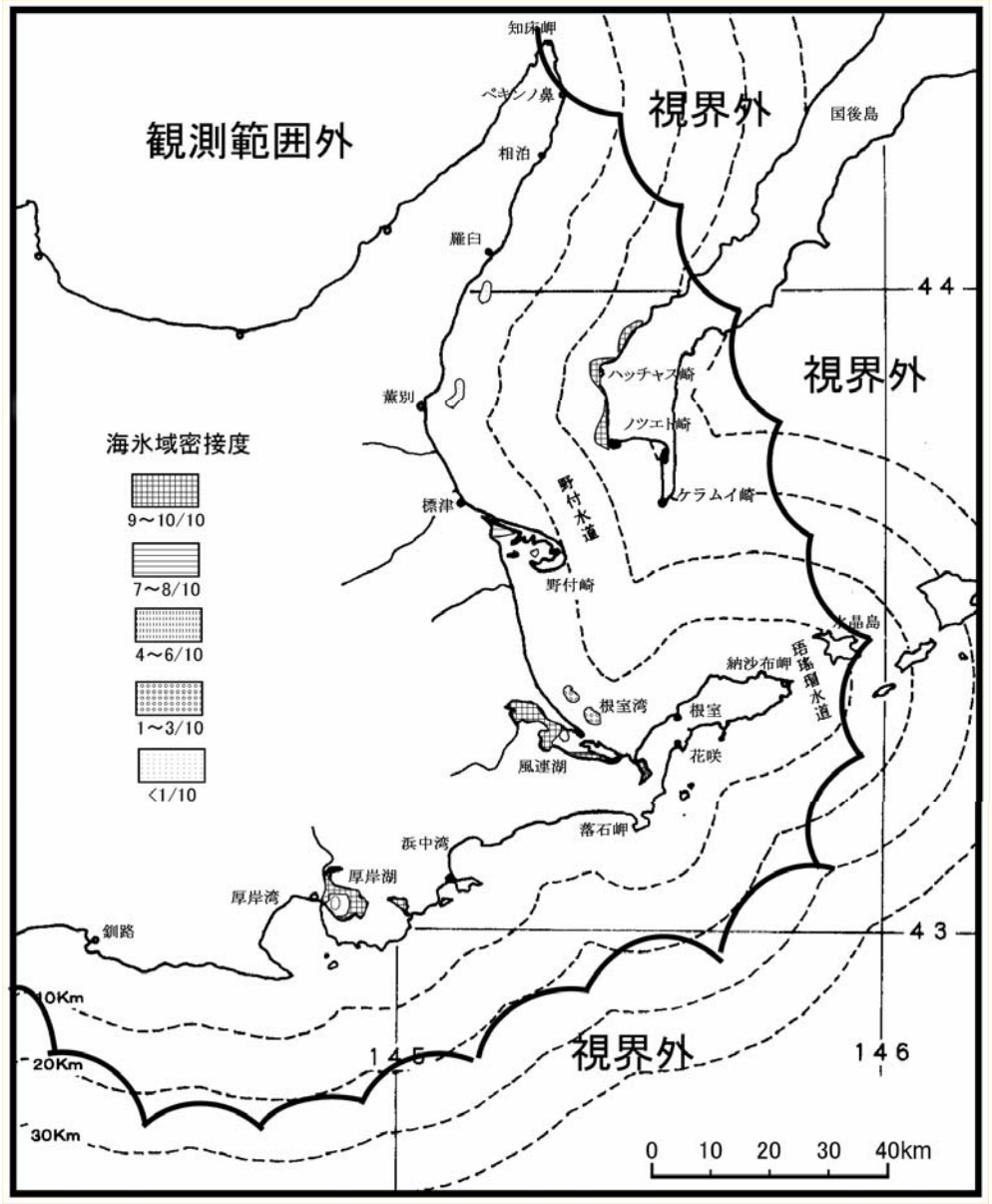
釧路・根室・十勝地方海氷情報　第 ５ 号

平成 22 年 3 月 9 日 15 時 00 分
釧路地方気象台 発表

（見出し）
　根室海峡の流氷は、融解が進み流氷域も小さくなってきていますが、10日昼過ぎから流氷の動きが激しくなり、次第に南下するため、十分な注意・警戒が必要です。

（本　文）
［概　況］
　本日の陸上自衛隊航空機による釧路地方気象台の観測では、国後島に流氷が接岸しており、羅臼町、標津町の沿岸には小規模な流氷があります。
　また、野付半島、風連湖、根室湾、厚岸湖には定着氷があります。

［今後の予想］
　これから10日朝にかけて、流氷に大きな変化はない見込みですが、10日昼過ぎから北東の風が非常に強まるため、流氷の動きが激しくなり、次第に南下するでしょう。

　本年の陸上自衛隊航空機による観測は、これで終了します。

参考　　釧路地方気象台のホームページ
http://www.jma-net.go.jp/kushiro
　　札幌管区気象台のホームページ　　海氷に関するページ
http://www.jma-net.go.jp/sapporo/seaice/seaice.html